別記様式第八（甲）

許　可　申　請　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　広島県　　　　建設事務所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先　TEL

　　　　　　　　　　　河川法第　　　　　　条

　　　　別紙のとおり　河川法施行令第　　　条　の許可を申請します。

備　考

　１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

　２　第３９条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第○条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

（乙の５）

（土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採）

　１　河川の名称

　２　行為の目的

　３　行為の場所及び行為に係る土地の面積

　４　行為の内容

　５　行為の方法

　６　行為の期間

備　考

１　「（土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採）の箇所には、該当するものを記載すること。

２　「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。

1. 土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土その他の行為の種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。
2. 竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。

３　「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。

1. 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
2. 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。

４　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

**申請書記載要領**

　１　条　文

・　河川区域内の国有地で竹木の採取及び伐採を行うときは、「25及び27」とすること。

・　河川区域内の国有地で砂利採取法の適用を受けない砂利採取を行おうとするときは、「25～27」とすること

・　土地の占用を伴うときには、「24及び27」とすること。

　２　あて名

・　行為を行おうとする河川を管轄する建設事務所長を記載すること。

　３　河川の名称

・　○級河川○○川水系△△川　などと記載すること。

　４　行為の目的

・　「土石の採取のため」「堤防上の道路からの進入路とするため」「運動場の整地のため」など具体的に記載すること。

　５　行為の場所及び行為に係る土地の面積

・　行為の場所については「字○○番地先」まで記載すること。

・　面積については、丈量図で算出した面積を記載すること。

　６　行為の内容

・　土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土等の行為の種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さなどを記載すること。

・　竹木の栽植等にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。

　７　行為の方法

・　機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び台数などを記載すること。

・　行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を記載すること。